





















〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。		
				純正部品手配	取付キット類				注意事項	
					型番	主な付属品	希望小売価格(税別)			
H28/9～現在	LA800S系 LA810S系	オーディオレス車 注1	ワイド2D窓口付車	[8型]	必要注3	RD-Y101DK	 注4	5,000円	注5,6,7	純正カメラ接続アダプター(注15) (パノラマモニター用カメラ対応) ●KK-D501BAⓇ 13,000円 純正バックカメラ接続アダプター(注16) ●KK-D301BAⓇ 7,000円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注16) ●RD-D101BC 4,500円 ●RD-D201BC 4,500円 純正バックカメラコネクタ変換ケーブル(注17) ●KK-D302BC 3,000円
				[W2D]		KJ-D206DK④	 注8	6,000円	注9,18	
				[2D]		KJ-D86D④	 注11	4,500円	注12	
				[8型]	必要注3	RD-Y101DK	 注4	5,000円	注5,6,7	
				[W2D]		RD-Y101DK	 注4	5,000円	注5,6,13 19	
				[2D]		KJ-D86D④	 注11	4,500円	注14	
		D.OPの8インチナビ付車 注2	ワイド2D窓口付車	[8型]	必要注3	RD-Y101DK	 注4	5,000円	注5,6,7	
				[W2D]		RD-Y101DK	 注4	5,000円	注5,6,13 19	
				[2D]		KJ-D86D④	 注11	4,500円	注14	
				[8型]	必要注3	RD-Y101DK	 注4	5,000円	注5,6,7	
				[W2D]		RD-Y101DK	 注4	5,000円	注5,6,13 19	
				[2D]		KJ-D86D④	 注11	4,500円	注14	


- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケットなし)です。
- (注2) ディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」を使用して、ディーラーオプションの8インチナビが装着されている場合。なお、8インチモデル用部品を使用しているため、標準モデルとワイドモデルの商品は取付不可。但し、元々装着されていた標準仕様に戻すことができれば取付可能になります(その場合の取付内容については、上段のワイド2D窓口付車の項を参照してください)。
- (注3) ディーラーオプションの「8インチナビパネルセット」または「8インチハイエンドナビパネルセット」の購入が必要です。
- (注4) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクタ(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注5) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクタ(HFC)は使用しません。
- (注6) オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、純正ステアリングリモコンの利用が可能になります。
- (注7) ディーラーオプションの「8インチナビパネル」または「8インチハイエンドナビパネル」と一体の操作スイッチ類は使用できません。
- (注8) KJ-D206DK④にはブラケット、ダイレクト接続コネクタ(10P/6P/5P)、ネジ類等が同梱されています。
- (注9) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、KJ-D86D④の使用も可能です。
- (注10) 純正ステアリングリモコン付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ取付部裏のステアリングリモコン用配線が20Pコネクタ仕様の場合に、別売のステアリングリモコンアダプターKK-Y201STⓇ(希望小売価格8,000円、税別)、またはステアリングリモコンケーブルKJ-Y101SC④(希望小売価格2,000円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能です。なお、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合は、その同梱ケーブルを配線加工しての接続も可能です。また、KK-D301BAⓇやRD-D101BC/D201BC、KK-D501BAⓇ、KK-D302BCⓇを利用する場合、別売オプションの購入は不要です。但し、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社ホームページの「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注11) KJ-D86D④にはブラケット、パネル(L、R)、配線コネクタ(10P/6P)、車速信号号を取出すためのコネクタ(5P)、ネジ類等が同梱されています。また、同梱ブラケットには、ワイドモデル、標準モデルがそれぞれ適した取付位置となるようにネジ穴が用意されています。
- (注12) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口専用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注13) 電源ケーブル、ステアリングリモコンケーブルを同梱しているモデル(AVIC-CW910/RW910等)の場合、取付キットKK-Y45DⅡⓇ(希望小売価格3,000円、税別)も使用可能です(その場合は取付キットに同梱のパネルは使用しません)。但し、ステアリングリモコンケーブルの接続には配線加工が必要です。なお、RD-Y101DKには配線加工せずに接続可能なステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注14) ワイド2D窓口専用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、純正ブラケットと配線キットKY-10PⓇ(希望小売価格1,500円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注15) パノラマモニター対応純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、そのままではパノラマモニター用カメラの映像を本体のモニターに表示することはできません。別売の純正カメラ接続アダプターKK-D501BAⓇ(希望小売価格13,000円、税別)では、パノラマモニター用カメラの映像をRCA端子で出力することが可能となります。なお、ステアリングリモコンケーブルが同梱されているため、注10のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓇとの同時使用はできません。
- (注16) 純正ナビ装着用アップグレードバック付車の場合、純正バックカメラ配線にはそのままでは接続できません。別売の純正バックカメラ接続アダプターKK-D301BAⓇ(希望小売価格7,000円、税別)ではRCA端子で、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルRD-D201BC(希望小売価格4,500円、税別)ではサイバーナビの2019年モデル(AVIC-CL910等)および楽ナビの2019年モデル(AVIC-RL910等)に接続できる端子形状で、RD-D101BC(希望小売価格4,500円、税別)ではサイバーナビの2018年/2017年/2016年モデル(AVIC-CL902等)に接続できる端子形状で、純正バックカメラの映像を出力することが可能となります。なお、これらを使用する場合はステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注10のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓇとの同時使用はできません。
- (注17) ディーラーオプションのステアリング連動ガイド線表示キット装着車(H28/12以降車に設定)では、別売の純正バックカメラコネクタ変換ケーブルKK-D302BCⓇ(希望小売価格3,000円、税別)使用で、RCA端子でバックカメラの映像を出力することが可能となります(この場合、注16のKK-D301BAⓇの購入は不要となります)。なお、KK-D302BCⓇを使用する際は、ステアリングリモコンケーブルが分岐されているため、注10のKJ-Y101SC④は不要で、取付キットや一部の本体に同梱しているステアリングリモコンケーブルは使用しません。また、KK-Y201STⓇとの同時使用はできません。
- (注18) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、別売のKJ-Y101SC④は不要です。また、取付キットは同梱のブラケットのみの使用となりますので、KJ-D206DK④の代わりに、KJ-D86D④の使用を推奨します。
- (注19) ダイレクト接続コネクタ類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W)の場合、RD-Y101DKは不要です。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

[取付キット類の主な付属品の記号]

	ダイレクト接続コネクタ		アンテナ変換コネクタ (HFC)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (GT)
	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)		アンテナ変換コネクタ (CE)
	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G	TS-X180	TS-A6970F	TS-A1670F	TS-A1370F	TS-G1010F		TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
5ドア	Fドア		×	×	◎①	×															
	インナーパッフル	②	×	×	回												×⑤	×⑥	×⑥		
	後席側面	③④	×	×	◎①																
<p>※H28/9～現在車の2WD車のラゲッジルームには「TS-WX610A」の取付けが可能です。取付けに工夫が必要なため推奨できません(注⑦参照)。</p> <p>① 取付ネジ穴位置が端寄りになるため、平座金を使用して取付けます。</p> <p>② インナーパッフルUD-K619(希望小売価格9,000円、税別、2個1組)の使用が可。なお、パッフルを鉄板穴内に挿入する際、ドアガラスが下がった状態ではガラスに当たって挿入しにくいいため、ガラスを上げた状態で行います。</p> <p>③ 純正リアスピーカーなし車の場合も取付可。</p> <p>④ インナーパッフルUD-K619は、左右共に車両側鉄板の形状により使用できません(左右の鉄板は非対称形状で、右側は鉄板フレームがあるため取付穴位置が合わず、左側は鉄板穴内のスペースが狭いためパッフルの挿入自体が困難です)。</p> <p>⑤ ブラケットまたはスピーカー本体がルーフトリムに当たるため取付不可。</p> <p>⑥ リアピラー部トリムに取付け自体は可能ですが、後席乗員のヘッドクリアランスがとれないため取付不可。</p> <p>⑦ 全車スペアタイヤの設定はありませんが、2WD車の大容量深底ラゲッジアンダーボックスを外すと床部の鉄板にスペアタイヤ取付用のネジ穴(M8)があり、そのネジ穴を利用して取付け自体は可能です。但し、ラゲッジアンダーボックスが使用できなくなるためデッキボードが前後にガタ付く状態になり、デッキボードとスピーカーの間(約120mm)に別途保持部材を用意してガタ付きをおさえる工夫が必要なため、取付けは推奨できません。なお、4WD車については未調査で取付可否は不明です。</p>																					

〔カスタムフィッツインスピーカーの記号〕

◎	取付可(スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可(別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可(スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可(別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可(別売の「スピーカー取付キット」使用)	☒	取付可(別売の「インナーパッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可(別売の「インナーパッフル」使用)	×	取付不可
◎	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可(スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	▲	取付可(別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
●	取付可(鉄板加工が必要)	×	取付不可
△	取付可(別売の「スぺーサー」使用)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可(サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可(注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。